

## メディカル ニュース

### コエンザイムQ協会発足

細胞のエネルギー生産や抗酸化作用の第一線を担う重要な補酵素(コエンザイム)Q10は栄養補助剤(サプリメント)として最近注目されているが、その知識の啓発を目的に日本コエンザイムQ協会が発足した。

理事長の山本順寛・東大工学部助教授はコエンザイムQを「日本発の高齢社会の切り札、究極の若返り素材」とみる。この物質を量産して世界に供給しているのは日本企業だけ。人体の含有量は20代をピークに減り、80歳で半分以下。補うには、食事では無理で、サプリメントが必要という。

日本ではまず1974年から心不全の薬で普及。厚生労働省が昨年、食薬区分を改正し、欧米並みにサプリメントとして使えるようになってブームが起きた。

同協会は研究も奨励、研究会などを開く。電話は03(3230)4433。